

研究発表 I

学校名 平塚農商高等学校 P T A

研究テーマ 「今できること やれること」

1 はじめに

本校は開校 1 3 5 年、県立高校としては創立 1 1 3 年という長い歴史を持つ平塚農業高校と、創立 5 8 年とこちらも歴史のある平塚商業高校が 1 つとなり、令和 2 年 4 月「平塚農商高等学校」として新しく生まれ変わりました。



2. 新校では

2 足制から 1 足制へと変わったため上履きがなくなり、新校舎には授業で使用する農商高校ならではの最新の設備も整いました。

また、コロナ対策の 1 つとして P T A 運営委員会で提案しました「水道の蛇口」について、3 点式のものから、接触部分を最小限にできる 1 点式のレバータイプのものへと早い段階で交換していただきました。



3. 各委員会活動

本部、学年交通委員会、成人委員会、広報委員会の 4 つの組織に分けて活動しています。

① 本部

- ・総会、運営委員会の運営
- ・体育祭、スポーツ大会への協力
- ・文化祭出店
- ・農業高校 P T A 協議会参加
- ・街頭キャンペーン



② 学年交通委員会

- ・あいさつ運動
- ・交通安全指導
- ・自転車点検
- ・学年懇談会
- ・交通安全指導担当者会議出席



③ 広報委員会

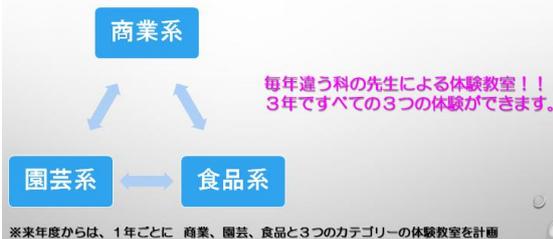
- ・各行事イベントの撮影
- ・広報誌編集、発行（7 月と 2 月 / 年 2 回）

④ 成人委員会

- ・社会見学
- ・成人教室

専門高校の特色を生かし、商業系、園芸系、食品系、の各科の先生に講師をお願いし、体験教室を開催予定です。

先生をお招きした成人教室計画



4. 新しく始める取り組みについて

商業高校で行われていた「ハッピーサポート」を今後活用させていこうと考えています。

① ハッピーサポートとは

役員以外の保護者の方に年に1度1つお手伝いをしてもらうシステムです。

サポート内容

- ・運動会のお手伝い
- ・スポーツ大会でのとん汁作り
- ・文化祭の準備と手荷物預かり等のお手伝い
- ・学年交通さんのサポート
(あいさつ運動、自転車点検のお手伝い)

サポート内容は商業高校で行っていたことを参考に、こちらのサポートをお願いしようと考えています。

商業高校では花壇の水やりにかなりの人員を要したそうなのですが、この活動は農商高校では都市環境科の授業の一環となっているため、当校では必要がなくなりました。



② ハッピーサポート設置の目的

- ・役員ではない保護者の方にも学校へ来る機会を作り、お子さんの通う学校の雰囲気を感じて頂きたい。

- ・役員を引き受けて下さった方の負担を軽くしたい。
今はほとんどの役員の皆さんが仕事をされていたり、その他いろいろな事情を抱える中で活動をして下さっていると思うので、本部をはじめ各委員さんには負担にならない程度に楽しく活動して頂ける環境を作ることが、今後は必要だと感じています。

③ 始めるにあたり考えていかなければならない事

- ・サポート希望アンケートの実施時期
→4月新学期スタートの日のお手紙配布？
- ・ハッピーサポートさんへの連絡方法
→学校メールの活用？
- ・各お手伝いの振り分け
→どの仕事に何人くらい必要か
- ・1年間に必要なサポートさんの人数は・・・
→学校が大きくなったため年に1度では多い？
- ・サポートさんの参加率はどのくらいなのか・・・



今後の運営委員会にて各委員会の正副委員長さんとも話し合いをし、まず来年度第一歩を踏み出すことを目標に話し合いを進めていこうと思います。

「今できること やれること」を平塚農商PTAのテーマとし、みんなで力を合わせて子供たちを見守っていけるPTAを目指し、活動していきたいと思います。